

ジャパンナレッジの電子リソースコレクション

JKBooks 2025年度最新カタログ

太陽 [日本近代文学館] -----	p. 1
文芸倶楽部 明治篇 [日本近代文学館] -----	p. 3
第一高等学校 校友会雑誌 [日本近代文学館] -----	p. 5
滝田樗陰旧蔵近代作家原稿集 [日本近代文学館] -----	p. 7
風俗画報 -----	p. 9
群書類従 (正・続・続々) -----	p. 11
美術新報 -----	p. 13
弘文荘待賈古書目-----	p. 15
人物叢書 -----	p. 17
東洋経済新報/週刊東洋経済デジタルアーカイブズ -----	p. 19
The ORIENTAL ECONOMISTデジタルアーカイブズ -----	p. 21
鎌倉遺文 -----	p. 23
平安遺文 -----	p. 25
文藝春秋アーカイブズ -----	p. 27
新訂増補 国史大系 -----	p. 29
天皇皇族実録 -----	p. 31
史料纂集 -----	p. 33

*Net*Advance

太陽

[編集・刊行]日本近代文学館 [製作・発売]八木書店

雑誌『太陽』は、明治28年（1895）1月～昭和3年（1928）2月、全34巻531冊・総約17万5000ページに及ぶ博文館発行の総合雑誌です。政治・軍事・経済・社会のみならず自然科学全般・文学・風俗の分野に総執筆者数6,500人が名を連ねます。近代研究に必要不可欠とされながら、その膨大広範な量と原本の稀覯性により研究者を近づけなかった総合雑誌の王者です。

『文芸倶楽部』『少年世界』『文章世界』等、当時の主力雑誌を次々と手がけ、日本における総合出版社としての地位を確立した博文館。その博文館の代表的雑誌とも言われるのが『太陽』です。

1894年末、政治・経済関係の雑誌を廃刊し、日清戦争後の社会変化に対応した総合雑誌として創刊された『太陽』は当時のオピニオン誌としての役割を担っていきました。

代々の主筆は坪谷水哉、高山樗牛、鳥谷部春汀、浮田和民、長谷川天渓、平林初之輔。創刊号は、論説、史伝、地理、小説、雑録、文苑、芸苑、家庭、政治、法律、文学、科学、美術、商業、農業、工業、社会、海外思想、輿論一斑、社交案内、新刊案内、海内彙報、海外彙報、英文の24欄に分けられています。号が進むにつれ、この項目は変化していきませんが、政治、経済、社会に関する評論に重点を置きながら、諸産業の知識技術普及、芸術や文学、また家庭生活等その対象は広範囲にわたっています。

また各界の名士200人以上よりなる太陽名誉賛成員を掲げており、執筆も各分野の著名人を網羅しています。『中央公論』『改造』に先駆けた、日本初の総合雑誌といえます。

編集委員／青木稔弥・池内輝雄・井澤恒夫・梅澤宣夫・大野亮司・金子明雄・紅野謙介・佐久間保明・曾根博義・高橋修・竹松良明・吉田司雄・林淑美・和田敦彦



コンテンツ情報

底本名	太陽
発行	博文館
原誌刊行日	明治28年（1895）1月～昭和3年（1928）2月
巻冊数	34巻531冊
公開日	2008年5月
頁数	175,000頁
記事数	40,703件

利用料金 表示価格は税込価格となります（消費税10%含む）

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
太陽〔フルセット〕	2,640,000円	52,800円
分売(1) 太陽1 (明治28年～明治36年)	880,000円	17,600円
分売(2) 太陽2 (明治37年～大正元年)	880,000円	17,600円
分売(3) 太陽3 (大正2年～昭和3年)	880,000円	17,600円

JKBooksの利用料は、データベース購入代金（1回限り）＋年間システム利用料（毎年1回）となります。また、同時アクセス数は4を基本としています。5以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooksをジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームでJKBooksをご利用になる場合、JKBooksの同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

「太陽」「文芸倶楽部 明治篇」「第一高等学校 校友会雑誌」「滝田樗陰旧蔵 近代作家原稿集」をパッケージ版（CD-ROM版、DVD版）で購入された方は、パッケージ版購入者優待価格が適用され、データベース購入価格の20%の料金を利用できます。詳しくは弊社または指定の代理店までお問い合わせください。

文芸倶楽部 明治篇

[編集・刊行] 日本近代文学館 [製作・発売] 八木書店

『文芸倶楽部』は、博文館から明治28年（1895）1月～昭和8年（1933）1月まで通巻457冊、ほかに約150冊の定期、臨時の増刊号が発行されました。ここに公開するのはそのうちの明治28年から大正元年（1912）に至る全284冊です。

明治28年、それまで発行していた『明治文庫』『春夏秋冬』『世界文庫』『逸話文庫』『文芸共進会』等の雑誌、叢書を統合して発刊しました。

当時の読者の絶大な支持を受けた代表的な文芸雑誌です。樋口一葉の『たけくらべ』が『文芸倶楽部』に一括掲載されたことで一葉の名声は不動となりました。その他にも泉鏡花、尾崎紅葉、田山花袋、山田美妙など重要人物が多数登場しました。また毎号巻頭には鏑木清方、小林清親、武内桂舟ら、多数の画家が描いた木版口絵や挿絵を掲載しました。

芸妓・役者・芸人らの貴重写真や当時の世相風俗の記事も多数収録しています。近代文学研究はもちろん、美術・演劇・落語・風俗等の近代日本研究に必須の一級資料です。

編集委員／青木稔弥・猪狩友一・小平麻衣子・紅野謙介・笹瀬王子・関 肇・十川信介・宗像和重・山田俊治・吉田昌志・和田敦彦



コンテンツ情報

底本名	文芸倶楽部
発行	博文館
原誌刊行日	明治28年（1895）1月～大正元年（1912）12月
巻冊数	18巻284冊
公開日	2008年5月
頁数	108,070頁
記事数	18,164件

利用料金 表示価格は税込価格となります（消費税10%含む）

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
文芸倶楽部 明治篇〔フルセット〕	1,980,000円	39,600円
分売(1) 文芸倶楽部1 （明治28年～明治33年）	660,000円	13,200円
分売(2) 文芸倶楽部2 （明治34年～明治39年）	660,000円	13,200円
分売(3) 文芸倶楽部3 （明治40年～大正元年）	660,000円	13,200円

JKBooksの利用料は、データベース購入代金（1回限り）＋年間システム利用料（毎年1回）となります。また、同時アクセス数は4を基本としています。5以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooksをジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームでJKBooksをご利用になる場合、JKBooksの同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

「太陽」「文芸倶楽部 明治篇」「第一高等学校 校友会雑誌」「滝田樗陰旧蔵 近代作家原稿集」をパッケージ版（CD-ROM版、DVD版）で購入された方は、パッケージ版購入者優待価格が適用され、データベース購入価格の20%の料金を利用できます。詳しくは弊社または指定の代理店までお問い合わせください。

第一高等学校 校友会雑誌

[編集・刊行] 日本近代文学館 [製作・発売] 八木書店

明治20年代から戦中まで、波乱と激動の時代に発行された『校友会雑誌』は、日本の次代を担うエリートを教育する旧制第一高等学校の学内誌として明治23年（1890）に創刊されました。旧制一高生の多くは、後に広く学問・芸術・政治・経済・教育の各界で近代日本の成立に尽力しました。本誌はその青春の精神記録となっています。

旧制一高は戦後廃校になり、『校友会雑誌』も戦中に『護国会雑誌』と誌名を変更された後、昭和19年（1944）に廃刊となりました。しかし『校友会雑誌』を起源とする高校・大学の学内誌という文化装置は、現在にも引き継がれて多くの学校で発行されています。

旧制一高生の多くは天下の俊才を自負して全国から集まり、全寮制で切磋琢磨した生活をおくっていました。彼らにはエリート臭がめだつこともありますが、真摯に時代に対峙し、時代とともに悩み、自己を確立していきました。そういう若者たちが、商業雑誌とは性格の異なる本誌で近代の論壇、文壇を形成していきました。論壇人を例示しますと、石原謙、阿部次郎、和辻哲郎、倉田百三、谷川徹三、林達夫、羽仁五郎等々です。文壇人では、川端康成の『伊豆の踊子』の原型といえる『ちよ』をはじめ、谷崎潤一郎から神西清、堀辰雄、高見順らの世代を経て、福永武彦、中村真一郎、加藤周一、清岡卓行らに至るまで、彼らの業績の出発点ともいべき作品が掲載されました。

学術・芸術方面で大成した多くの逸材の青春を記録した貴重な雑誌です。

編集委員／池内輝雄・稲垣眞美・曾根博義・東郷克美・十川信介・中島国彦・中村稔



コンテンツ情報

底本名	校友会雑誌、護国会雑誌（改題）
発行	第一高等学校校友会
原誌刊行日	校友会雑誌：明治23年（1890）11月～昭和15年（1940）12月 護国会雑誌：昭和16年（1941）6月～昭和19年（1944）6月
巻冊数	380冊 （発行382冊、うち大正12年発行の293号・295号は未発見のため未収録／「護国会雑誌」7冊）
公開日	2008年5月
頁数	38,864頁
記事数	6,809件

利用料金 表示価格は税込価格となります（消費税10%含む）

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
校友会雑誌	935,000円	18,700円

JKBooksの利用料は、データベース購入代金（1回限り）＋年間システム利用料（毎年1回）となります。また、同時アクセス数は4を基本としています。5以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooksをジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームでJKBooksをご利用になる場合、JKBooksの同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

「太陽」「文芸倶楽部 明治篇」「第一高等学校 校友会雑誌」「滝田樗陰旧蔵 近代作家原稿集」をパッケージ版（CD-ROM版、DVD版）で購入された方は、パッケージ版購入者優待価格が適用され、データベース購入価格の20%の料金を利用できます。詳しくは弊社または指定の代理店までお問い合わせください。

滝田樗陰旧蔵 近代作家原稿集

[編集・刊行] 日本近代文学館 [製作・発売] 八木書店

2010年に『中央公論』の主幹であった滝田樗陰の遺族から日本近代文学館に寄贈された原稿および滝田樗陰宛書簡などのうち、原稿1万枚余りを画像データベース化したものです。67名の作家の213作品・原稿10,293枚と、初出誌『中央公論』の大正4年（1915）～14年（1925）までに掲載された209作品の見開き誌面2,638カット（表紙・目次・奥付を含む）をすべてカラー画像で収録しています。また、「滝田樗陰旧蔵近代作家原稿集解説・解題」の別冊が付きます。

志賀直哉・谷崎潤一郎・里見弴・徳田秋声・室生犀星・野上弥生子・宇野千代などの作家のほか、徳富蘇峰など文化人・学者などの原稿を閲覧するだけでなく、実際の誌面と読み比べたりさらにもそのままプリントアウトしたりして手にとって読むことができます。

編集委員／十川信介・中島国彦・紅野謙介

滝田樗陰とは

1882～1925。ジャーナリスト。秋田市生まれ。本名、哲太郎。東大中退。1912年（大正元）雑誌「中央公論」主幹となる。黒塗りの人力車で作家宅を駆け回り、家の前に樗陰の車が止まると一流作家の仲間入りが出来るとまでいわれた。原稿の善し悪しを見る目と原稿催促が厳しく、作家から恐れられていたという。作家以外にも吉野作造、堺利彦などの原稿を掲載し、「中央公論」発展の基礎を築いた。

その滝田樗陰が所蔵していた原稿及び書簡類が、2010年に近代文学館に所蔵された。本コンテンツは、その中から「中央公論」に掲載された原稿を中心にデジタル化して公開する。

滝田樗陰旧蔵近代作家原稿集 魚になつた興義

基本検索 詳細（個別）検索 本棚

auth_item.jsp 1 / 1 49% PDF単体

近代作家 原稿表示

詳細情報 原稿解題

小説

原稿は全三二枚（揃）、「東京 文房堂製」原稿用紙（二〇×二〇）を使用。本文はペン書で、一枚目欄外に墨でカットと本文組版の指定が入っている他、「中央公論小説第八」の文字が見られる。また左右両上にコヨリ綴じの穴、中央上部にナンバリングと「中央公論小説八」の判がある。一三枚目から一四枚目にかけての約一二〇字分が削除されているのが目立つ。それ以外、全編にわたり推敲の跡は見られるが、初出誌との間に目立った異同はない。

大正一一（一九二二）年一月一日発行の「中央公論」第三十七年第一号の「創作」欄に掲載された小説。湖の魚に格別の愛情を抱く寺僧興義が、人事不省の仮睡中に、自身が鯉に化して漁師に釣られ、知り合いの家で料理されてしまう体験をする。目覚めてすぐ弟子をその家に

1 / 32 検索メニュー

コンテンツ情報

底本名	滝田樗陰旧蔵原稿
発行	中央公論：中央公論社（原誌）
原誌刊行日	中央公論：大正4年（1915）4月～大正14年（1925）10月
公開日	2011年10月31日
頁数	全67人213作品の原稿（10,293カット）と初出誌面209作品（見開き2,638カット）

利用料金 表示価格は税込価格となります（消費税10%含む）

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
滝田樗陰旧蔵 近代作家原稿集	495,000円	9,900円

JKBooksの利用料は、データベース購入代金（1回限り）＋年間システム利用料（毎年1回）となります。また、同時アクセス数は4を基本としています。5以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooksをジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームでJKBooksをご利用になる場合、JKBooksの同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

「太陽」「文芸倶楽部 明治篇」「第一高等学校 校友会雑誌」「滝田樗陰旧蔵 近代作家原稿集」をパッケージ版（CD-ROM版、DVD版）で購入された方は、パッケージ版購入者優待価格が適用され、データベース購入価格の20%の料金を利用できます。詳しくは弊社または指定の代理店までお問い合わせください。

風俗画報

ゆまに書房（原誌：東陽堂）

明治22年（1889）に東陽堂により創刊され、大正5年（1916）まで27年間にわたって発行された雑誌『風俗画報』は、わが国最初のグラフ雑誌であると共に、最大の風俗研究誌としても知られています。

518冊を数えるその内容は、江戸・明治・大正の世相・風俗・歴史・文学・事物・地理・戦争・災害というあらゆる分野に及びます。主要な記事には石版画による挿絵（後には写真版）が付されており、まさに近世・近代のグラフィック百科事典とも言えそうな様相を呈しています。



『新撰東京名所図会』をはじめ、『横浜名所図会』『京都名所図会』などの〈名所図会〉シリーズや、『征露図会』『東京勸業博覧会図会』などは、一冊一テーマの増刊号となっており、資料として単独で利用されることも多々見受けられます。

歴史・風俗・文学の専門研究者のみならず、多方面で利用できる歴史・風俗ガイドマップです。

監修・編集／槌田満文
編集／大串夏身・横山泰子

風俗画報 第449号（大正2年9月5日）〈写真〉東京の今昔・現今の十二社

基本検索 詳細（個別）検索 本棚

auth_item.jsp 1 / 1 56%

社二十の今現 社二十の昔 昔今の京東

目次 詳細情報

- 〈図〉東京の今昔・昔の十二社
- 〈写真〉東京の今昔・現今の十二社
- 〈図〉京都の虫売
- 〈図〉小倉百人一首
- 〈図〉月見
- 〈写真〉仙台市の七夕祭り
- 〈写真〉浅草山谷東禅寺の地藏尊・江戸六地藏の第二番
- 〈写真〉浅草山谷東禅寺の地藏尊・胎内より出現せる仏体
- 〈写真〉浅草山谷東禅寺の地藏尊・東禅寺本堂
- 東京の今昔（角善の十二箋）
- 時代風俗と幽霊（其4）
- 江戸紫今古の染分
- 入谷の名物洞む
- 八月の祇園会
- 享和三年所々祭礼并遊参盛場
- 香の美と味の美
- 四時の名義
- 山と水
- 流行の履物
- 茨城方言補遺
- 小説野狐禅（3）
- 仙台の名物七夕祭（口絵参照）

PDF単体 検索メニュー

4 / 38

コンテンツ情報

底本名	風俗画報
発行	ゆまに書房（原誌：東陽堂）
原誌刊行日	明治22年（1889）2月～大正5年（1916）3月
巻冊数	518冊
公開日	2013年4月1日
頁数	41,000頁
記事数	38,486件

利用料金 表示価格は税込価格となります（消費税10%含む）

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
Web版 風俗画報	484,000円	9,680円

JKBooksの利用料は、データベース購入代金（1回限り）＋年間システム利用料（毎年1回）となります。また、同時アクセス数は4を基本としています。5以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooksをジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームでJKBooksをご利用になる場合、JKBooksの同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

群書類従（正・続・続々） [編集・刊行] 八木書店

古代から近世末期まで、歴史・文学・宗教・言語・風俗・美術・音楽・遊芸・教育・道德・法律・政治・経済・社会・その他各分野にわたる全書目を分類収録した一大叢書です。

底本には最新の改訂版（正・続：3版5刷以後、続々：3刷）を使用し、新字による全文テキスト検索、本文テキストのコピーを実現しました。また、本文テキストに対応する書籍紙面は画像で忠実に表示し、プリントアウトも可能です。

収録書目ごとに、分類（部立て）、収録書名、著者名、内容（書写年代・翻刻底本の情報）などの書誌情報を付しています。

本書にしか収録されていない資料も数多く、日本古典文化の集大成を活用した研究が期待できます。

群書類従・続群書類従

塙保己一（はなわほきいち、1746-1821）が重要かつ基本の資料を蒐集して編纂した叢書。『群書類従』の収録文献数は1,276点、『続群書類従』は2,128点にのぼる。少量で散逸しやすいものを中心に、古代から近世までのあらゆる貴重な文献を網羅し、法律・政治・経済・教育・道德・宗教・社会・史学・文学・美術・音楽・言語・風俗・遊芸その他各分野にわたり、それらを分類収録。続群書類従完成会本『群書類従』は昭和9年（1934）に、同『続群書類従』は昭和47年（1972）に刊行完了。

続々群書類従

明治40年前後に国書刊行会から刊行。塙保己一の『群書類従』『続群書類従』にならって、神祇・史伝・記録・法制・地理・教育・宗教・詩文・歌文・雑の10部にわけて、正統『群書類従』に漏れた古典・古記録や江戸期に述作編纂された古典研究資料等を収録。その収録文献数は約350点にのぼり、諸学にわたり重要必見を要するもので本叢書以外には活字化されていないものを多数含んでいる。続群書類従完成会本は、古書保存会版を雑部としてあらたに1冊を加えた全17冊。



活用事例動画

【図書館総合展 2024年度フォーラム】歴史ドラマ時代考証担当者と現役大学院生が語る『ジャパナレッジ版 史料纂集・群書類従』活用法

<https://japanknowledge.com/event/report/20241121.html>



コンテンツ情報

底本名	群書類従：続群書類従完成会版 訂正3版5刷～9刷
	続群書類従：続群書類従完成会版 訂正3版6刷～9刷
	続々群書類従：続群書類従完成会版 3刷
出版社	[編集・刊行] 八木書店
書籍版刊行日	群書類従：1983年～2002年
	続群書類従：1975年～2000年
	続々群書類従：1978年
巻冊数	133冊
公開日	2014年10月1日
項目数	約3,750書目、75,300ページ
文字数	46,457,000文字

利用料金 表示価格は税込価格となります（消費税10%含む）

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
群書類従〔正・続・続々フルセット〕	1,650,000円	33,000円
分売(1) 正 群書類従	440,000円	8,800円
分売(2) 続 群書類従	880,000円	17,600円
分売(3) 続々群書類従	330,000円	6,600円

JKBooksの利用料は、データベース購入代金（1回限り）＋年間システム利用料（毎年1回）となります。また、同時アクセス数は4を基本としています。5以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooksをジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームでJKBooksをご利用になる場合、JKBooksの同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

美術新報

[編集・刊行] 八木書店

明治35年（1902）から大正9年（1920）まで、19年間にわたって刊行された『美術新報』は、日本の近代美術をはじめ、ひろく近代文化に関心を寄せる者にとって、欠くことの出来ない情報が満載された雑誌です。収録された記事は、当時の日本を中心としながらも、古今東西の絵画・彫刻・工芸・書道などや、その作家の事績や評判・動向までが不偏不党のジャーナリズム精神の立場で編集・掲載されています。現在のわれわれにとって最も信頼できる使いやすい文献資料といわれる所以です。加えて当時の最新の技術を駆使した図版（写真版）を随所に挿入してビジュアルな誌面づくりを心がけています。旧帝国劇場の壁画など現在では消失して見ることの出来ない貴重な図版も数多く収録されています。



また、「新報」との名称どおり、速報性も兼ね備えており、西洋美術の紹介・移植には、特別力をいれています。この時代一般的に、印象派の作品・作家の紹介は、雑誌『白樺』が抜きん出ている印象がありますが、ミレーやロダンを含めて、セザンヌやルノワールなどの紹介は常に『美術新報』が『白樺』の一步前を歩いていたのです。

たとえば、いち早くロダン『瞑想の人（考える人）』の図版を掲載して紹介（第7巻第20号、明治42年1月）し、その後、森田亀之助「仏蘭西彫刻家ロダン」（第9巻4号：明治43年2月）と題したロダンの評伝を11点の作品図版とともに掲載しているのが『白樺』の「ロダン号」（明治43年11月）より9ヶ月も早いのです。

ジャパンナレッジ版では、書籍のように一冊ごとに頁をめくって閲覧することも可能ですし、調査したい語彙を検索し、当該頁を即座に表示することが可能です。本文中のタイトル・作者名などから検索できることはもちろん、本文記事中の語彙も検索キーとして数多く採用しました。

さらに、『Web版美術新報』の底知れない検索データの威力は、各号末にある時報・彙報などの記載から、必要と思われる固有名詞（68,000語余り）を検索出来るようにしたことです。従来の目録作成の一般的な方針では、時報欄・彙報欄などは、それぞれの掲載頁数を書誌目録（検索データ）として採録することが精一杯でした。まして、それらの記載事項から固有名詞を採録することなどは、とても個人の労力では適わないこととされていました。これらの固有名詞は、人名（古今東西美術家とその作品名、同時代の名家〈文学者・学者・著名人〉）、展覧会動向、美術関連故地（寺社を含む）などが主なものです。これらの検索結果から「いつ・どこで・誰が・何を・どうした」という、いわゆる5W1Hの情報が得られるので、作家の伝記研究・作品の書誌情報の調査には欠かせないものとなっています。

デジタル化された検索データの一つの方向性を先取りした『Web版美術新報』をぜひご利用ください。

検索目録／中島理壽 編・村田眞知 協力

コンテンツ情報

底本名	美術新報
発行	画報社・東西美術社（原誌）
原誌刊行日	明治35年（1902）3月30日～大正9年（1920）12月10日
出版社	[編集・刊行] 八木書店
巻冊数	300冊
公開日	2015年6月22日
頁数	7,348頁
記事数	23,288件

利用料金 表示価格は税込価格となります（消費税10%含む）

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
Web版 美術新報	385,000円	7,700円

JKBooksの利用料は、データベース購入代金（1回限り）＋年間システム利用料（毎年1回）となります。また、同時アクセス数は4を基本としています。5以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooksをジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームでJKBooksをご利用になる場合、JKBooksの同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

「美術新報」をパッケージ版（DVD版）で購入された方は、パッケージ版購入者優待価格が適用され、データベース購入価格の40%の料金で利用できます。詳しくは弊社または指定の代理店までお問い合わせください。

弘文荘待賈古書目 [編集・刊行] 八木書店

昭和7年創業の古書肆「弘文荘」の反町茂雄氏が、顧客へ送り続けた古書販売目録、『弘文荘待賈古書目（こうぶんそうたいかこしょもく）』を中心に、弘文荘の出品が確認された77冊の目録の全頁をデジタル画像データとして収録しています。

目録に掲載された書誌情報は詳細を極め、図版も豊富で、文献学・書誌学上、大変参考になります。また原則として非売品の販売目録のため、図書館などで全巻所蔵しているところはほとんどなく、きわめて貴重・稀少な資料といえます。

このたびのデジタル化により、各書目に付されたさまざまな検索項目（書名、著者名、価格など）により検索ができるようになりました。さらに成立年代、内容分類などからも絞り込むことができます。

Web版の特徴

1. 2万件の書誌情報を検索

反町茂雄が作成した古書の販売目録（『弘文荘待賈古書目』50冊ほか展覧会出品目録等27冊を含む）をもとに、①書名（書名読み）、②価格、③著者名、④宛名・版種・版元・出版地、⑤刊行・書写年、⑥装丁・旧蔵者・識語・その他、⑦図版（カラー・モノクロ）、⑧巻冊数、⑨判型などの項目に整理・入力し、約2万件の書誌データを作成しました。

2. 書籍の分類や刊行・書写年代などによる絞り込み

各書目について、書籍の分類や刊行・書写年代、図版の有無などを追加。検索機能と絞り込みを使って目的の資料にたどり着くことができます。検索結果は、目録発行年月日や書名、価格順で並べ替えることも可能です。

3. 記事単位でのプリント、書誌データの書き出しも

複数頁にまたがる記事を1クリックでプリントできるので、簡便に資料集めができます。また、検索結果をCSV形式（カンマ区切りテキスト）でデータの書き出しができます。



弘文荘待賈古書目 目録一覧

https://japanknowledge.com/contents/kobunso/title_list.html



コンテンツ情報

底本名	弘文荘待賈古書目、展覧会出品目録等
発行	弘文荘
原誌刊行日	昭和8年（1933）6月～昭和59年（1984）2月
巻冊数	77冊（弘文荘待賈古書目50冊、ほか27冊）
公開日	2016年7月1日
頁数	10,000頁
記事数	20,312書目

利用料金 表示価格は税込価格となります（消費税10%含む）

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
Web版 弘文荘待賈古書目	385,000円	7,700円

JKBooksの利用料は、データベース購入代金（1回限り）＋年間システム利用料（毎年1回）となります。また、同時アクセス数は4を基本としています。5以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooksをジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームでJKBooksをご利用になる場合、JKBooksの同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

「弘文荘待賈古書目」をパッケージ版（CD-ROM版、DVD版）で購入された方は、パッケージ版購入者優待価格が適用され、データベース購入価格の40%の料金で利用できます。詳しくは弊社または指定の代理店までお問い合わせください。

人物叢書 吉川弘文館

『人物叢書』は日本歴史学会責任編集で吉川弘文館より刊行されている一大伝記シリーズです。古代から現代まで、政治、経済、文学、宗教、芸術など多彩な分野において、日本史上に登場した重要な人物を外国人も含めて収載しています。

1958年の刊行開始以来、多くの読者に「伝記読みもの」として親しまれるとともに、調査研究に役立つ正確な伝記叢書として、「第11回菊池寛賞」を受賞するなど、高い評価を得てきました。

『人物叢書』は、一冊で人物の全体像を知ることができる辞書的な役割をめざし、最適任の研究者が執筆しています。年代順による記述、俗説・異説の批判、参考文献・系図・年譜の附載など、長い生命をもつ叢書として一貫性を保った構成をとっています。



ジャパンナレッジでは既刊287冊の中から「新装版」の刊行順に270冊を6組に分けて「JKBooks」として公開しています。人物に関するレファレンスツールとしてもお役立ていただけます。

Web版の特徴

1. 全270冊をフルテキスト化、全文検索可能

本文、ルビ、細目（頭書見出し）をテキストデータ化し、全文検索を可能としました。

2. 縦書き表示を搭載

本文画面の「縦書き表示」ボタンをクリックすると、より書籍に近い縦書き本文ページへ切り替えることができます。

3. 「細目表示」でこだわりを再現

『人物叢書』ではおなじみの本文上方に記されている「細目」（頭書見出し）を書籍どおりに再現しました。「細目」は文中の要点をまとめた見出しで、本文を読む際の水先案内をしてくれます。

4. 膨大な叢書群を縦横に検索

詳細検索や全文検索で「人物叢書」内の横断検索が可能です。「地名」や「事件名」など調べたいテーマに関する語句で検索すれば、それぞれの人物の関わり方や人物同士の意外な関係性が見えてきます。

5. 絞込み機能

「時代区分」「人物属性」「書名（五十音順）」「コンテンツ」の4つの絞込み機能を使って、幅広い検索結果の中から、読むべき人物にすばやくアクセスできます。



コンテンツ情報

底本名	人物叢書 新装版
出版社	吉川弘文館
編集者	日本歴史学会
書籍版刊行日	1985年（昭和60）7月～2014年（平成26）1月
巻冊数	270冊
書籍価格	567,468円（本体515,880円＋税10%）
公開日	2016年11月1日
項目数	270書目、総数69,000ページ
文字数	27,000,000文字

利用料金 表示価格は税込価格となります（消費税10%含む）

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
人物叢書〔フルセット〕	1,306,800円	26,136円
分売(1) 人物叢書1（第1セット）	217,800円	4,356円
分売(2) 人物叢書2（第2セット）	217,800円	4,356円
分売(3) 人物叢書3（第3セット）	217,800円	4,356円
分売(4) 人物叢書4（第4セット）	217,800円	4,356円
分売(5) 人物叢書5（第5セット）	217,800円	4,356円
分売(6) 人物叢書6（第6セット）	217,800円	4,356円

JKBooksの利用料は、データベース購入代金（1回限り）＋年間システム利用料（毎年1回）となります。また、同時アクセス数は4を基本としています。5以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooksをジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームでJKBooksをご利用になる場合、JKBooksの同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

1セットあたり45冊となります。各セットの明細については「人物叢書」のパンフレットをご参照ください。

東洋経済新報／週刊東洋経済デジタルアーカイブズ 東洋経済新報社

『東洋経済新報／週刊東洋経済』は日本経済の近代化が大きくなるとなると躍動を始める明治28（1895）年、政府に対する監督者、実業家への忠告者、世界経済に関する情報提供者としての経済雑誌が待望される時期に創刊されました。自由・民主・国際平和を基本方針として、小日本主義の立場から対外膨張や帝国主義を徹底批判、金輸出平価解禁の提唱、先進的な内容の普通選挙要求、国際連盟脱退反対など、常にユニークな言論を展開した同誌の内容は、天下国家の問題から会社評論まで多岐にわたり、後に首相を務めた石橋湛山はじめ天野為之、三浦鍬太郎、高橋亀吉など、当代を代表する論客たちが健筆をふるいました。

旬刊（月3回）でスタート後、早くも大正8（1913）年に週刊化を実現。特筆すべきは、関東大震災で配送・印刷が停止した1923年9月の3号を除き、現在に至るまで空白期がないことです。太平洋戦争下の言論弾圧と用紙統制が厳しさを増した時期も、諸々の圧迫をかいくり、決して隘路に陥ることなく独自の言論活動を続けました。東京空襲が頻繁かつ大規模化した1944年末から翌年8月の終戦にかけて、多くの週刊誌が月刊化または休刊に追い込まれる中、秋田県の横手に製作機能を疎開させる執念により中断を免れ、その後のGHQ占領期間も含め、誌名とおりの刊行サイクルを守りました。よって通常号はすべて残っています。

第1期公開は、明治28（1895）年11月15日の創刊号から昭和20（1945）年12月15日号までの50年分、約2300冊、約17万頁となります。

第2期は、昭和21（1946）年から平成27（2015）年まで70年分、約3500冊を検索可能にしました。GHQ占領期間を経て、戦後復興から高度経済成長、オイルショック、バブル崩壊とその後の長期不況など、二つの世紀を跨いでいます。

120年間、通巻5800号におよぶアーカイブズは、経済・経営史や近現代史、アジア史にとどまらず、政治、外交、憲法、メディア、ジャーナリズムなどの貴重な学術研究資料となるでしょう。

「東洋経済DCL」連携

東洋経済新報社の経済、ビジネス、企業情報誌の検索・閲覧サービスである「東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリー（DCL）」とジャパンレッジの検索連携サービスを行っています。

東洋経済DCLの『週刊東洋経済』をご契約中で、かつジャパンレッジLibの契約があるお客様は、2016年以降の『週刊東洋経済』と「ジャパンレッジ」を一緒に検索することができます。さらにJKBooks「東洋経済新報／週刊東洋経済デジタルアーカイブズ」を購入すれば、明治28年（1895）の創刊号から毎週アップデートされる最新号までを串刺しで検索できます。

この機会にぜひご検討ください。詳しくは弊社または販売代理店までお問い合わせください。



コンテンツ情報

底本名	東洋経済新報／週刊東洋経済
発行	東洋経済新報社
原誌刊行日	[第1期] 明治28年（1895）11月～昭和20年（1945）12月 [第2期] 昭和21年（1946）1月～平成27年（2015）12月
巻冊数	[第1期] 2,291冊／ [第2期] 3,495冊
公開日	[第1期] 2016年2月1日／ [第2期] 2017年2月1日
頁数	[第1期] 170,000頁／ [第2期] 445,000頁
記事数	[第1期] 142,587件／ [第2期] 205,929件

利用料金 表示価格は税込価格となります（消費税10%含む）

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
東洋経済新報／週刊東洋経済 デジタルアーカイブズ〔フルセット〕	1,529,000円	30,580円
分売(1) 東洋経済1 （明治28年～明治45年）	462,000円	9,240円
分売(2) 東洋経済2 （大正元年～大正15年）	357,500円	7,150円
分売(3) 東洋経済3 （昭和2年～昭和20年）	726,000円	14,520円

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
週刊東洋経済 デジタルアーカイブズ〔フルセット〕	2,750,000円	55,000円
分売(4) 東洋経済4 （昭和21年～昭和42年）	687,500円	13,750円
分売(5) 東洋経済5 （昭和43年～昭和58年）	687,500円	13,750円
分売(6) 東洋経済6 （昭和59年～平成11年）	687,500円	13,750円
分売(7) 東洋経済7 （平成12年～平成27年）	687,500円	13,750円

JKBooksの利用料は、データベース購入代金（1回限り）＋年間システム利用料（毎年1回）となります。また、同時アクセス数は4を基本としています。5以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooksをジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームでJKBooksをご利用になる場合、JKBooksの同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

The ORIENTAL ECONOMIST デジタルアーカイブズ 東洋経済新報社

『The ORIENTAL ECONOMIST』は東洋経済新報社の創立40周年を記念して昭和9（1934）年に創刊された月刊英文誌です。前年の1933年3月には国際連盟を脱退するなど、日本では国際協調主義が影を潜め、国家主義が台頭していた時代です。また昭和6

（1931）年12月の金輸出再禁止政策により日本の為替相場が下がり、それにつれて日本の輸出が増えたため、イギリスをはじめとする諸外国において対日為替ダンピング批判は、日本の大陸政策や国際連盟脱退への警戒もあり大きな国際経済問題となっていたのです。そこで『東洋経済新報』編集主幹であり同社代表取締役の石橋湛山は、満州事変以来、世界の注目を集める日本の現状が正当に理解されていないという問題意識のもと、英文誌の出版を決意しました。日本とアジアの経済・政治・社会に関して世界へ正確な情報を伝え、アジア民衆の観点から論評を加えることにより、西洋市民の理解と公正な判断を得て、平和確保に貢献したいという願いがあったのです。



翻訳調でなく日本の政治経済に疎い外国人にも理解できる文章を心がけ、単なるプロパガンダでなく日本経済の長所短所を摘出し向かうべき道を示すという編集方針により、諸国の同種雑誌に劣らぬ水準を維持し、外国の専門家から信頼を得るに至りました。同誌の宛先は同盟国であるドイツ、イタリア、中立国のスイス、スウェーデン、ポルトガル、ソ連のほか、日本占領下の香港、上海、シンガポールなどでしたが、敵国側の英米にも中立国を介して入っていたといえます。海外諸国の官僚や軍人が数多く購読し、戦後にGHQ初代経済科学局長となるクレマー大佐も長年の愛読者の一人でした。石橋湛山によれば、「本当のことを書きすぎて国家のためにならない」と外国在住日本人（大使館、銀行、会社支店）からしばしば非難されたそうですが、奇妙なことに軍部がその存在価値を認め、太平洋戦争中にも雑誌発行の生命線である紙の配給を止めませんでした。同誌は創刊から終戦時まで1945年7・8月および10・11月の合併号を除き、途切れることなく毎月発行されていますが、このことは戦時中に多くの雑誌が統合や廃刊を余儀なくされた中では注目に値します。

戦後、当時の日本には信頼できる民間経済調査機関がなかったこともあり、同誌を高く評価していたGHQからすぐに協力要請を受けた石橋湛山は、日本の主張を注入できるチャンスでもあると考え、刊行サイクルを月刊から週刊に転換しました。結果として1946年1月12日号から1952年8月23日号までは週刊誌となりました。多くのメディアが、この占領期間に出版活動を縮小する中で、逆に刊行頻度が増したところに同誌の特異性があります。

今回は1934年から1985年の51年間で874冊－43,861頁のデジタルアーカイブズが検索対象となります。

『東洋経済新報／週刊東洋経済』の英訳版でなく、オリジナル記事も多数収録しており、特に報道弾圧が激化した戦時中は日本向けと海外向けである同誌と内容を書き分けていました。戦前戦後に切れ目がない稀少な英文誌ですが、これを使った本格研究は進んでいないのが現状で、貴重な学術研究資料となるでしょう。

コンテンツ情報

底本名	The ORIENTAL ECONOMIST
発行	東洋経済新報社
原誌刊行日	1934年（昭和9）5月～1985年（昭和60）11/12月
巻冊数	874冊
公開日	2017年6月1日
頁数	44,000頁
記事数	25,265件

利用料金 表示価格は税込価格となります（消費税10%含む）

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
The ORIENTAL ECONOMIST デジタルアーカイブズ〔フルセット〕	1,980,000円	39,600円
分売(1) OE1 (1934年～1945年)	357,500円	7,150円
分売(2) OE2 (1946年～1952年)	550,000円	11,000円
分売(3) OE3 (1953年～1963年)	357,500円	7,150円
分売(4) OE4 (1964年～1973年)	357,500円	7,150円
分売(5) OE5 (1974年～1985年)	357,500円	7,150円

JKBooksの利用料は、データベース購入代金（1回限り）＋年間システム利用料（毎年1回）となります。また、同時アクセス数は4を基本としています。5以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

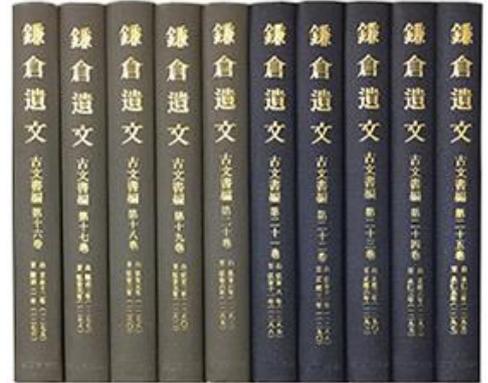
JKBooksをジャパンレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームでJKBooksをご利用になる場合、JKBooksの同時アクセス数はジャパンレッジのアクセス数が適用されます。

Web版遺文シリーズ 鎌倉遺文

[編集・刊行] 東京堂出版

『鎌倉遺文』は竹内理三氏（1907～1997 元東京大学史料編纂所所長、東京大学名誉教授、早稲田大学名誉博士）が、昭和46年（1971）から24年間の歳月をかけて刊行された正編42巻、補遺4巻の鎌倉時代の古文書約3万6,000通を網羅した史料集です。

過去には、東京大学史料編纂所で、上記『鎌倉遺文』をもとに「鎌倉遺文フルテキストデータベース」を作成・公開（2006年）し、その成果をもとに東京堂出版から『CD-ROM版 鎌倉遺文』が2008年に刊行されていますが、今回配信する『Web版 鎌倉遺文』では、『鎌倉遺文』本編だけでなく、CD-ROM版では未収録であった鎌倉遺文研究会編『鎌倉遺文 補遺編 東寺文書』（全3巻）や、早稲田大学大学院中世史ゼミによる「『鎌倉遺文』所収「東寺文書白河本」の校訂」（鎌倉遺文研究会編集『鎌倉遺文研究』創刊号～第10号）など、新たな研究成果を含めたデータベースとなります。



一番の特長は、キーワード検索とともに書籍の版面を同じ画面で閲覧できることです。CD-ROM版では再現不可能だった、差図や系図などを表示しました。また東京大学史料編纂所の「日本古文書ユニオンカタログデータベース」へのリンク機能も搭載しており、この『Web版 鎌倉遺文』を利用することでさまざまな情報にアクセスでき、これまで以上に研究分野で利用しやすいものとなっています。

制作協力：公益財団法人角川文化振興財団／東京大学史料編纂所／鎌倉遺文研究会

The screenshot displays the '鎌倉遺文' web application. The main content area shows a document page with Japanese text, including a section titled '〇七三七七 東大寺法華會科相代録起請文'. The sidebar on the right contains a '書籍情報' (Book Information) table for two entries:

文書番号	7376
文書名	平忠幹注進状写
典拠	常陸吉田神社文書
和暦	建長3年11月2日
西暦	1251年
刊本	第10巻
頁	273頁
日本語文書ユニオンカタログを見る	

文書番号	7377
文書名	東大寺法華會科相代録起請文
典拠	東南院文書四ノ六
和暦	建長3年11月18日
西暦	1251年
刊本	第10巻
頁	274頁
日本語文書ユニオンカタログを見る	

The interface also includes a search bar at the top right, a navigation menu on the left, and a footer with 'PDF単体' and '検索メニュー' options.

コンテンツ情報

底本名	鎌倉遺文 古文書編 第1巻～第42巻 (文治元年〈1185〉～元弘4年〈1334〉)
	鎌倉遺文 古文書編補遺 第1巻～第4巻 (文治元年〈1185〉～元弘3・正慶2年〈1333〉)
	鎌倉遺文 補遺編・東寺文書 第1巻～第3巻 (文治2年〈1186〉～元弘3・正慶2年〈1333〉)
発行	[編集・刊行] 東京堂出版
書籍版刊行日	古文書編 第1巻～第42巻：1971年～1991年
	古文書編補遺 第1巻～第4巻：1994年～1995年
	補遺編・東寺文書 第1巻～第3巻：2011年～2014年
巻冊数	古文書編 42巻 + 補遺4巻、補遺編・東寺文書3巻
公開日	[第一期] 古文書編 第1巻～第25巻：2018年12月10日
	[第二期] 古文書編 第26巻～第42巻 + 補遺4巻、補遺編・東寺文書3巻：2019年12月2日
項目数	[第一期] 19,415通 / [第二期] 16,703通
文字数	[第一期] 7,400,000文字 / [第二期] 5,604,348文字

利用料金 表示価格は税込価格となります (消費税10%含む)

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
鎌倉遺文〔フルセット〕	1,320,000円	26,400円
分売(1) 鎌倉遺文 [第1期] 古文書編 第1巻～第25巻	660,000円	13,200円
分売(2) 鎌倉遺文 [第2期] 古文書編 第26巻～第42巻 古文書編補遺 第1巻～第4巻 補遺編・東寺文書 第1巻～第3巻	660,000円	13,200円

JKBooksの利用料は、データベース購入代金（1回限り）+年間システム利用料（毎年1回）となります。また、同時アクセス数は4を基本としています。5以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooksをジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームでJKBooksをご利用になる場合、JKBooksの同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

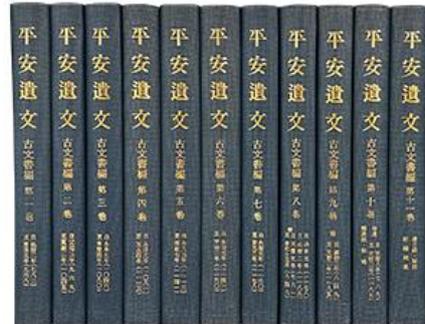


2025年内に、南北朝時代の古文書・金石文の編年史料集『南北朝遺文』の公開を予定しています。詳細は、後日弊社ウェブサイトを通じてご案内いたします。

Web版遺文シリーズ 平安遺文

[編集・刊行] 東京堂出版

『平安遺文』は、故・竹内理三博士（1907～1997 元東京大学史料編纂所所長、東京大学名誉教授、早稲田大学名誉博士）の編纂により、昭和22年（1947）から20年余の歳月をかけて東京堂出版から刊行された11巻の史料集です。古文書編9巻に拾遺1巻、総目録・解説1巻で、平安時代の古文書5500余通を年代順に網羅集成したのですが、のちに金石文編、題跋編、索引編2巻が加わり全15巻となりました。わが国の平安時代史研究に飛躍的な発展をもたらした史学史上に名を成した刊行物でもあります。



その後、昭和49年（1974）からは「新訂版古文書編」の刊行を開始しますが、この『Web版 平安遺文』は、この「新訂版古文書編」全11巻を底本としています。

さらに、竹内博士の志を継承し研究資産のデジタル化に対応するべく、東京大学史料編纂所では、上記『平安遺文』をもとに「平安遺文フルテキストデータベース」を作成・公開（1996年）し、その成果をもとに1998年には東京堂出版から『CD-ROM版 平安遺文』が刊行されました。同所は以降も、CD-ROM版の誤入力や、典拠情報の修正により、データを更新してきました。今回配信する『Web版 平安遺文』は、その成果を反映させたデータベースとなります。

『Web版 平安遺文』では『Web版 鎌倉遺文』と同様に、キーワード検索とともに書籍の版面を同じ画面で閲覧することができます。また、CD-ROM版では再現不可能だった、挿図や系図などを同時に表示し参照することが可能となりました。また東京大学史料編纂所の「日本古文書ユニオンカタログデータベース」へのリンク機能も搭載しており、この『Web版 平安遺文』を利用することで、他の有益な情報にアクセスでき、これまで以上に様々な研究領域を横断できる便利なものとなっています。

制作協力：公益財団法人角川文化振興財団／東京大学史料編纂所



コンテンツ情報

底本名	平安遺文 古文書編 第一巻～第十一巻
発行	[編集・刊行] 東京堂出版
書籍版刊行日	新訂版 第一巻～第十一巻：1974年（昭和49）～1976年（昭和51）
巻冊数	11巻
書籍価格	114,950円（本体104,500円＋税10%）
公開日	2023年3月1日
項目数	5,527通
文字数	2,588,033文字

利用料金 表示価格は税込価格となります（消費税10%含む）

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
平安遺文 古文書編 第1巻～第11巻	550,000円	10,956円

JKBooksの利用料は、データベース購入代金（1回限り）＋年間システム利用料（毎年1回）となります。また、同時アクセス数は4を基本としています。5以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooksをジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームでJKBooksをご利用になる場合、JKBooksの同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

文藝春秋アーカイブズ

文藝春秋

『文藝春秋』は、作家・菊池寛によって大正12年（1923）1月に創刊された月刊総合誌です。菊池が「創刊の辞」で「私は頼まれて物を云ふことに飽いた。自分で、考へてゐることを、読者や編輯者に氣兼ねしに、自由な心持で云つて見たい。」と書いているように、文壇の枠にとられない自由な文筆活動を願って発刊され、芥川龍之介をはじめ、久米正雄・川端康成・里見弴・小林秀雄・直木三十五など数多くの作家たちの随筆、創作作品の発表の場となりました。

昭和初期からは時事問題に関する記事の掲載も始まり、また、当代一流の大物を招いて様々な話題を語らせる「座談会」はとりわけ話題を呼びました。



本誌に連載していた芥川龍之介、直木三十五の二人を記念して昭和10年（1935）に制定された芥川賞・直木賞は、現在もっとも権威ある文学賞のひとつです。

ジャパンナレッジでは、この『文藝春秋』を「文藝春秋アーカイブズ」として、創刊号から昭和50年（1975）12月号までの全623冊を完全収録（増刊号を除く）。53年間に掲載された、4,400名を超える作家・寄稿家の随筆、創作、記事など約210,000頁に及ぶ版面PDFを公開します。記事タイトルでの見出し検索はもちろん、発行年月や執筆者名からの検索も可能にして利便性を高めました。また、広告を除いた本文の全文テキストを収録しているの、本文内に登場するキーワードや固有名詞などでの全文検索が可能です。さらに、詳細検索画面に設けられたファセット機能を使って検索結果を絞り込み、目的の記事を取り出していただくこともできます。

文藝春秋アーカイブズ 昭和25年10月号 (1950年10月1日)

基本検索 詳細(個別)検索 本棚

auth_item.jsp 1 / 1 150%

目次 書籍情報 テキスト

文藝春秋
第二十八卷第十三号 十月特別号
昭和25年10月号
(1950年10月1日)

タイトル 芥川賞選後評

執筆者 宇野浩二, 岸田國士, 佐藤春夫, 坂口安吾, 舟橋聖一, 石川達三, 川端康成, 湯井孝作, 丹羽文雄

● 巻号一覧
● 執筆者一覧
※ページが移動します

PDF単体 検索メニュー

225 / 292

コンテンツ情報

底本名	[第1期] 文藝春秋 第1巻第1号～第28巻第16号
	[第2期] 文藝春秋 第29巻第1号～第53巻第12号
発行	文藝春秋
原誌刊行日	[第1期] 大正12年（1923）1月1日～昭和25年（1950）12月1日
	[第2期] 昭和26年（1951）1月1日～昭和50年（1975）12月1日
巻冊数	全623巻（うち第1期公開は323冊、第2期公開は300冊）
公開日	[第1期] 第1巻第1号～第28巻第16号：2019年8月1日
	[第2期] 第29巻第1号～第53巻第12号：2023年10月2日
頁数	[第1期] 90,000ページ / [第2期] 124,000ページ
記事数	[第1期] 21,370件 / [第2期] 20,000件

利用料金 表示価格は税込価格となります（消費税10%含む）

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
文藝春秋アーカイブズ [第1期] 〔フルセット〕	1,980,000円	39,600円
分売(1) 文藝春秋1 大正12年～昭和7年 (1923年～1932年)	660,000円	13,200円
分売(2) 文藝春秋2 昭和8年～昭和16年 (1933年～1941年)	660,000円	13,200円
分売(3) 文藝春秋3 昭和17年～昭和25年 (1942年～1950年)	660,000円	13,200円

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
文藝春秋アーカイブズ [第2期] 〔フルセット〕	2,310,000円 [キャンペーン価格:1,980,000円]	46,200円
分売(4) 文藝春秋4 昭和26年～昭和34年 (1951年～1959年)	770,000円 [キャンペーン価格:660,000円]	15,400円
分売(5) 文藝春秋5 昭和35年～昭和42年 (1960年～1967年)	770,000円 [キャンペーン価格:660,000円]	15,400円
分売(6) 文藝春秋6 昭和43年～昭和50年 (1968年～1975年)	770,000円 [キャンペーン価格:660,000円]	15,400円

* キャンペーン価格の適用期間は、2023年10月～2025年3月末日までとなります。

JKBooksの利用料は、データベース購入代金（1回限り）＋年間システム利用料（毎年1回）となります。また、同時アクセス数は4を基本としています。5以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

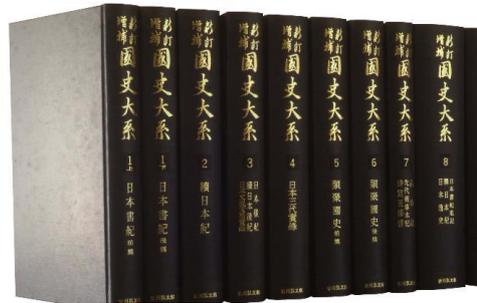
JKBooksをジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームでJKBooksをご利用になる場合、JKBooksの同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

新訂増補 国史大系

吉川弘文館

『新訂増補 国史大系』は明治・大正時代に刊行された第1次・2次「国史大系」の書目を大幅に増し、厳密な校訂を加え、昭和初年から35年の歳月を費やして新たに刊行された日本史基礎史料の一大叢書です。

その内容は、「古事記」、「日本書紀」他の六国史、「吾妻鏡」「徳川実紀」等、時の政権により編纂された史書を中心に、「本朝世紀」「日本紀略」「百鍊抄」「日本逸史」「続史愚抄」等の私撰史書、律令格式と総称される「律」「令義解」「令集解」「延喜式」「類聚三代格」等の古代法典、「公卿補任」「尊卑分脉」等の古代中世人名研究の必須ツール、その他歴史物語・説話・漢文作品集等々に及んでいます。



紙媒体による『新訂増補 国史大系』の日本史研究への貢献は多大なものがありますが、さらにデジタル化による寄与は計り知れません。

ジャパンナレッジでは、第1巻から第60巻および別巻1・2の全66冊を完全収録。約46,000頁に及ぶ版面PDFに加えて、ジャパンナレッジ用に校正した全文テキストデータを搭載しています。

書名や見出しでの検索はもちろん、本文内に登場するキーワードや固有名詞などでの全文検索が可能です。また、詳細検索画面では頭注などに検索範囲を指定して検索できるようにすることで利便性を高めました。

さらに、ファセット機能を使って、書名や時代、ジャンルなどで検索結果を絞り込んで利用していただくこともできます。

編輯／黒板勝美・国史大系編修会

新訂増補 国史大系 第32巻 吾妻鏡 前篇

基本検索 詳細(個別)検索 本棚

auth_item.jsp 1 / 1 100% +

目次 書誌情報 テキスト

新訂増補 国史大系

第32巻 吾妻鏡 前篇

タイトル 吾妻鏡第二 自養和元年正月至同年十二月

治承四年(一一八〇)以仁王の平家追討の令旨から文永三年(一二六六)将軍宗尊親王京上までの鎌倉幕府中心の編年史。将軍一代ごとにとまとめた形をとっている。現在伝わっていない年の部分が出来たて編纂されていたものかどうか不明であるが、近世に伝来したときは五十二巻であった。ただしその巻四十五は現在伝わらない。北条得宗制下に編纂されたため曲筆・舞文があり、本文批判が重要な課題となるが、鎌倉前期・中期の武家の政治・社会を研究するには根本史料とされている。底本に北条本をとり、欠けている部分の底本には寛文八年刊東鑑脱瀧を用い、吉川本・伏見宮本・前田家本・島津家本により校訂を加えた。巻末に島津家本吾妻鏡の巻首と金沢文庫所蔵寛元二年記とを収めているが、後者は吾妻鏡の編纂史料のひとつであると考えられている。

書名一覧 ※ページが移動します

関連書籍

- 第32巻 吾妻鏡 前篇
- 第33巻 吾妻鏡 後篇

凡例 PDF単体 検索メニュー

108 / 818

コンテンツ情報

底本名	新訂増補 国史大系
出版社	吉川弘文館
書籍版刊行日	平成10年（1998）9月～平成13年（2001）5月
巻冊数	60巻 + 別巻、全66冊
書籍価格	1,028,500円（本体935,000円 + 税10%）
公開日	2022年3月1日
項目数	60,436項目
文字数	35,865,302文字

利用料金 表示価格は税込価格となります（消費税10%含む）

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
新訂増補 国史大系〔フルセット〕	1,980,000円	39,600円
分売(1) 第1組 9冊 (通巻1上～8巻)	275,000円	5,500円
分売(2) 第2組 7冊 (通巻9～15巻)	220,000円	4,400円
分売(3) 第3組 7冊 (通巻16～21下巻)	220,000円	4,400円
分売(4) 第4組 7冊 (通巻22～28巻)	220,000円	4,400円
分売(5) 第5組 4冊 (通巻29上～31巻)	165,000円	3,300円
分売(6) 第6組 6冊 (通巻32～37巻)	220,000円	4,400円
分売(7) 第7組 15冊 (通巻38～52巻)	330,000円	6,600円
分売(8) 第8組 6冊 (通巻53～別巻1)	165,000円	3,300円
分売(9) 第9組 5冊 (通巻58～別巻2)	165,000円	3,300円

JKBooksの利用料は、データベース購入代金（1回限り）＋年間システム利用料（毎年1回）となります。また、同時アクセス数は4を基本としています。5以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooksをジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームでJKBooksをご利用になる場合、JKBooksの同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

天皇皇族実録

[編修] 宮内省 [刊行] ゆまに書房

戦前期に宮内省が編修した最高水準の天皇皇族研究史料『天皇皇族実録』（影印版135巻+補巻1）の網文を完全データ化。典拠となる史料も網文原文とともに可視化されました。

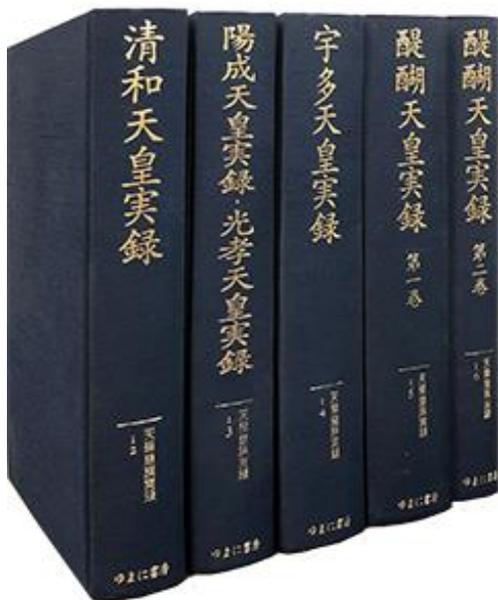
『天皇皇族実録』は神武天皇より第121代孝明天皇に至る歴代天皇ならびに光厳・光明・崇光・後光厳・後円融の北朝五天皇と皇后以下後宮、皇親、皇親妃（ただし、伏見宮・桂宮・有栖川宮・閑院宮の四親王家を除く）の事蹟を、戦前の宮内省が、当時現存したあらゆる文書・記録より渉猟し、編年体に記載した実録です。

大正9年5月より宮内省図書寮において編修が着手され、昭和11年12月に脱稿されました。作成された数はごく少数で、天皇をはじめ関係者のみに奉呈され、以後研究者の間で利用されることも少ないまま年月を経ました。2005年、ゆまに書房が宮内庁書陵部のご許可を得、影印版（全135巻+補巻1）として刊行し、以後、多くの研究者に利用されるようになり、この度、さらに多くの人々の便宜をはかるため、電子化に至った次第です。

江戸時代までの歴代天皇および后妃・皇族ごとにその事蹟が生涯にわたって編纂されていますので、検索機能によりこれまであまり省みられることのなかった皇孫、皇曾孫や後宮の人びとまでが簡単に検索できます。皇室を舞台とした歴史的事件はもちろん、皇室史や宮廷社会の研究、各時代の宮中儀礼などもより一層詳細に検索できるようになります。

古典文学作品が多数典拠とされていることから、古典文学研究にも欠かせない史料であり、歴史研究者のみならず、文学研究者にも電子版により、一層の研究の深化が期待されます。

監修／吉岡眞之（国立歴史民俗博物館名誉教授）・藤井讓治（京都大学名誉教授）・北 啓太（元宮内庁京都事務所長）



天皇皇族実録 3	
皇子室 誠仁親王室藤原氏	
[正親町天皇実録]	
誠仁親王室藤原氏	
新典侍	
言経卿記・晴豊記	
藤典侍	
近代帝系	
正二位権中納言冷泉為益ノ女、母八宗悦禪尼ナリ、親王ノ宮ニ仕フ、冷泉家系譜・本朝皇胤紹運録・真宗五派系譜・言経卿記	
天正8年(1580年)7月6日	
天正八年七月六日、王子某ヲ生ム、兼見卿記・言経卿記・近代帝系	
天正10年(1582年)1月14日	
天正十年正月十四日、七宮ト共ニ山科言経ノ第二渡ル、次イデ冷泉為満ノ第二帰ル、言経卿記・晴豊記	
天正10年(1582年)2月8日	
二月八日、七宮ト共ニ山科言経ノ第二渡ル、次イデ帰ル、言経卿記	
天正10年(1582年)4月15日	
四月十五日、七宮ト共ニ山科言経ノ第二渡ル、翌日、帰ル、言経卿記	
天正10年(1582年)8月	
八月、皇子某ヲ生ム、兼見卿記・言経卿記・近代帝系	

コンテンツ情報

底本名	天皇家族実録 Vol.1 神武天皇～Vol.49 安徳天皇（第1期公開）
	天皇家族実録 Vol.50 後鳥羽天皇～Vol.98 後奈良天皇（第2期公開）
	天皇家族実録 Vol.99 正親町天皇～Vol.135・補巻 孝明天皇（第3期公開）
出版社	[編修] 宮内省 [刊行] ゆまに書房
書籍版刊行日	2005年11月15日～2019年1月25日
巻冊数	全135巻+補巻1（うち第1期公開はVol.1～Vol.49、第2期公開はVol.50～98、第3期公開はVol.99～Vol.135・補巻）
書籍価格	2,767,600円（本体2,516,000円+税10%）（Vol.1～Vol.135・補巻）
公開日	第1期公開：2022年9月1日
	第2期公開：2023年8月1日
	第3期公開：2024年8月1日
項目数	第1期公開：80,552項目（うち人物数：2,060／網文数：53,800／ページ数：24,692）
	第2期公開：65,058項目（うち人物数：706／網文数：40,237／ページ数：24,115）
	第3期公開：46,284項目（うち人物数：307／網文数：26,227／ページ数：19,750）
文字数	第1期公開：3,124,384文字
	第2期公開：1,997,122文字
	第3期公開：1,358,816文字

利用料金 表示価格は税込価格となります（消費税10%含む）

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
天皇家族実録〔フルセット〕	2,365,000円 [書籍購入済割引特価:1,892,000円]	47,190円
分売(1) 第1期 Vol.1～Vol.49 神武天皇～安徳天皇	825,000円 [書籍購入済割引特価:660,000円]	16,500円
分売(2) 第2期 Vol.50～Vol.98 後鳥羽天皇～後奈良天皇	825,000円 [書籍購入済割引特価:660,000円]	16,500円
分売(3) 第3期 Vol.99～Vol.135+補巻1 正親町天皇～孝明天皇	715,000円 [書籍購入済割引特価:572,000円]	14,190円

JKBooksの利用料は、データベース購入代金（1回限り）+年間システム利用料（毎年1回）となります。また、同時アクセス数は4を基本としています。5以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooksをジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームでJKBooksをご利用になる場合、JKBooksの同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

「天皇家族実録」を書籍（プリント版）で購入された方は、書籍購入済割引特価が適用され、特別価格でご利用できます。詳しくは弊社または指定の代理店までお問い合わせください。

史料纂集

[編集・刊行] 八木書店

『史料纂集』は日本の歴史・文化研究で必須の重要史料を、使いやすく文字起こし（翻刻）した一大史料集成です。古記録編と古文書編から成り、古代から近世の、公家の日記から武士や僧侶・神官の日記まで、さまざまな時代・ジャンルの重要史料を翻刻しています。その翻刻は「大日本古記録」「大日本古文書」とともに、学界で最も信頼のおけるテキストとして評価され、現在まで272冊を刊行しています（古記録編219冊、古文書編53冊。2024年4月現在）。

ジャパンナレッジでは、書籍版の最新版を底本として、紙面画像と新字体のフルテキストデータを搭載しています。テキストは閲覧・検索・コピーが可能で、検索結果の年月日・書名・時代別等、各種絞り込み検索を行うことができます。



2025年1月に、『史料纂集』の第三期が公開されます！



史料纂集 師郷記 3 1ページ

基本検索 詳細（個別）検索 本棚

auth_item.jsp 1 / 1 100% +

目次 書誌情報 テキスト

師郷記第三
（第十五巻）
永享十一年。折紙の体裁に記されてある。
正月小
一日、辛巳、晴、節会、内弁（実量）三条大納言、外弁日野（柳原忠秀）新大納言、内弁早出、一献已後被仰栖奏之、直退出云々、日野大納言繼内弁、奉行頭弁（清閑寺）幸房朝臣、兼日奉行（烏丸資任）左少弁也、御業奉行（坊城俊秀）右少弁、節会遅々、為翌朝云々、
兩局（中原）師勝朝臣・（小槻）晨照宿禰・（清原）業忠・六位（清原）宗種・（高橋）員職、職事頭弁・（正親町持季）頭中將・（土御門長淳）権弁・右少弁、今日（足利義教）室町殿親族拜無之、依左府御辞退也、嘉慶元年（足利義満）鹿苑院殿之儀如此云々、

〔標出〕
元日節会
足利義教親族拜なし

8 / 250 凡例 PDF単体 検索メニュー

活用事例動画

【図書館総合展 2024年度フォーラム】歴史ドラマ時代考証担当者と現役
大学院生が語る『ジャパンナレッジ版 史料纂集・群書類従』活用法

<https://japanknowledge.com/event/report/20241121.html>



コンテンツ情報

底本名	史料纂集（第1期：古記録編 平安・鎌倉・南北朝）
	史料纂集（第2期：古記録編 室町・戦国①～③）
	史料纂集（第3期：古記録編 室町・戦国④～⑦）
出版社	〔編集・刊行〕 八木書店
書籍版刊行日	1968年3月31日～2020年8月20日
巻冊数	23書目・全103冊（うち第1期公開は12書目・全43冊、第2期公開は11書目・全60冊）
書籍価格	1,050,170円（本体954,700円＋税10%）
公開日	第1期公開：2023年1月10日
	第2期公開：2024年1月10日
	第3期公開：2025年1月予定
項目数	第1期公開：43,410項目
	第2期公開：71,561項目
	第3期公開：（後日弊社ウェブサイトにてご案内予定です）
文字数	第1期公開：5,574,980文字
	第2期公開：7,695,115文字
	第3期公開：（後日弊社ウェブサイトにてご案内予定です）

利用料金 表示価格は税込価格となります（消費税10%含む）

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
史料纂集 [第1期] 〔フルセット〕	1,100,000円 〔キャンペーン価格:990,000円〕	21,780円
分売(1) 古記録編 平安・鎌倉	550,000円 〔キャンペーン価格:495,000円〕	10,890円
分売(2) 古記録編 南北朝	550,000円 〔キャンペーン価格:495,000円〕	10,890円

* キャンペーン価格の適用期間は、2023年1月～2025年3月末日までとなります。

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
史料纂集 [第2期] 〔フルセット〕	1,650,000円 〔キャンペーン価格:1,485,000円〕	32,670円
分売(3) 古記録編 室町・戦国1	550,000円 〔キャンペーン価格:495,000円〕	10,890円
分売(4) 古記録編 室町・戦国2	550,000円 〔キャンペーン価格:495,000円〕	10,890円
分売(5) 古記録編 室町・戦国3	550,000円 〔キャンペーン価格:495,000円〕	10,890円

* キャンペーン価格の適用期間は、2024年1月～2026年3月末日までとなります。

名称・販売単位	データベース購入価格	年間システム利用料
史料纂集 [第3期] 〔フルセット〕	2,200,000円 〔キャンペーン価格:1,980,000円〕	43,560円
分売(6) 古記録編 室町・戦国4	550,000円 〔キャンペーン価格:495,000円〕	10,890円
分売(7) 古記録編 室町・戦国5	550,000円 〔キャンペーン価格:495,000円〕	10,890円
分売(8) 古記録編 室町・戦国6	550,000円 〔キャンペーン価格:495,000円〕	10,890円
分売(9) 古記録編 室町・戦国7	550,000円 〔キャンペーン価格:495,000円〕	10,890円

* キャンペーン価格の適用期間は、2025年1月～2027年3月末日までとなります。

JKBooksの利用料は、データベース購入代金（1回限り）＋年間システム利用料（毎年1回）となります。また、同時アクセス数は4を基本としています。5以上をご希望の場合は別途ご相談ください。

JKBooksをジャパンナレッジのプラットフォームで統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。なお、同一プラットフォームでJKBooksをご利用になる場合、JKBooksの同時アクセス数はジャパンナレッジのアクセス数が適用されます。

